

中学校の一日って？

目黒区の 教育目標

子どもたちの健やかな成長を願い

- 他人を思いやり、道徳心のある人間
- 自ら学び、考え、行動する、個性と創造力豊かな人間
- 自然を愛し、美しいものに感動する心をもつ人間

の育成に向けた教育を推進します。

登校

～8:25



徒歩で通学します。自転車での通学は禁止しています。バスや電車などを利用することは、場合によって認められています。
集団登校はありませんが、安全面から、できるだけ友達と一緒に登校してください。

授業（午前）

1校時 8:45～9:35 | 2校時 9:45～10:35 | 3校時 10:45～11:35 | 4校時 11:45～12:35



昼休み

13:05～13:30



校庭で遊んだり、次の授業の準備をしたりと、昼食後の時間を、思い思いに過ごしています。

終学活

15:20～15:30



終学活では翌日の予定の連絡などを行います。

部活動

15:45～18:00



運動部と文化部があります。自分の好きな部活動に参加できます。学年や学級の違う仲間と一緒に、同じ目標に向かって頑張ることは、充実した学校生活を送る上でも大切な時間です。

8:25

8:45

1校時

9:45

2校時

10:45

3校時

11:45

4校時

12:35

13:05

13:30

5校時

14:30

6校時

15:20

15:30

15:45

18:00

18:30

朝学活

8:25～8:40



朝学活は、日直が中心になり、その日の予定などの確認を行います。

【全校集会】全校生徒が体育館などに集まって、校長先生のお話やお知らせを聞きます。

給食

12:35～13:05



栄養職員が、中学生の体の成長に必要な栄養を考えて、旬の食材を使ったバラエティに富んだ献立を組み立てています。食育の観点から、伝統的な食文化に親しみ、それを継承する大切さを学ぶために、日本の行事食や郷土料理、世界の料理を取り入れた献立もあります。

授業（午後）

5校時 13:30～14:20 | 6校時 14:30～15:20



清掃

15:30～15:45



当番の人が、教室や廊下、階段などを清掃します。

下校

冬～18:00 | 夏～18:30



清掃当番や部活動のない人は、学級活動が終わると下校します。部活動がある場合は、冬は18:00、夏は18:30までには全員が下校します。(学校によって下校時刻が異なります。)

小学校とどこが違うの？

1

教科ごとに先生が変わります。
授業時間も50分間になります。
(45分授業で実施している学校もあります)

2

標準服があります。
学校によって標準服の特徴は異なります。

3

いろいろな部活動があります。
運動部と文化部があります。

4

定期考査があります。
日頃の勉強の成果を出しましょう。

今までの小学校の友達だけでなく、他の小学校からも友達が進学してきます。小学校と異なる部分もたくさんありますが、分からないことがあれば、先生や上級生に聞いてみましょう。

どんな授業をするの？

ココが
Point !

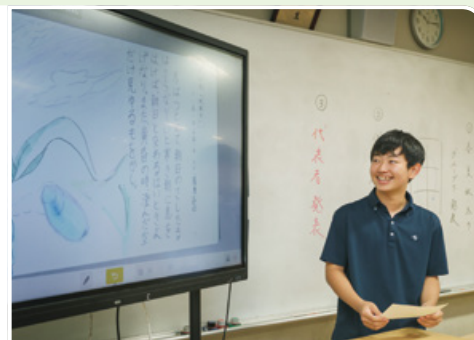


教科は、国語科、社会科、数学科、理科、音楽科、美術科、保健体育科、技術・家庭科、外国語（英語）科、道徳科があります。国語から外国語（英語）科までの9教科は、教科ごとにそれぞれの担当の先生が授業を行います。



国語科

「習得」と「活用」を繰り返し学習することで、日常に生きる「話す」「聞く」「書く」力を身に付けます。また、優れた文章表現をもった作品を「読む」ことで、様々な作品世界に触れ、豊かな感受性を磨いていきます。



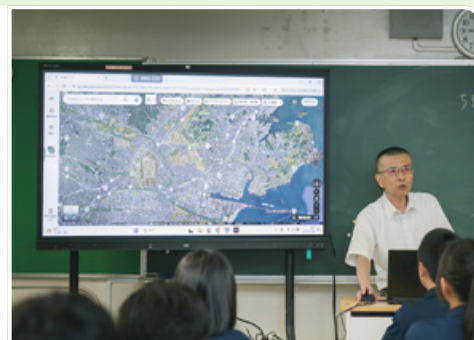
美術科

小学校の「図画工作科」に近い学習です。絵画や版画などの平面的なものから彫刻などの立体まで、各分野の作品を鑑賞し、美術の基本を学びながら、実際に様々な材料を使って自分が思い描くものを作っていきます。創作の楽しさや創造性を高めていきます。



社会科

主に第1・2学年で日本と世界の地理と歴史、第3学年で歴史と公民を学びます。公民は、政治や経済、社会の基本的な仕組みを学習します。世界中の出来事に目を向け、広い視野で考える力を身に付けることで、国や社会への参画意欲を高めていきます。



保健体育科

生涯にわたって健康を保持・増進し、運動に親しめるよう、体力の向上を図りながら、健康・安全に関する基本的な知識、技能を身に付け、明るく豊かな生活を営む心身を養います。武道とダンスが全校で必修になっています。



数学科

「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の4領域について学びます。言葉や式、図、表、グラフなどを使った数学的思考力、表現力を養い、様々な分野での学習や社会生活に役立つ基礎を築きます。



技術・家庭科

衣食住やものづくりなどに関する実践的・体験的な学習を通して、家族と家庭の役割や情報・産業などについての基礎的な理解を養います。生活に必要な知識と技術を習得していくことで、社会において自立的に生きる基礎を培います。



理科

「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」を柱に学びます。観察や実験を通して科学的に探究する力を身に付けていきます。原理や法則を理解するためのものづくりなどの科学的な体験学習も行っています。



外国語（英語）科

教科担当のほかに、ALT（外国語指導員）と一緒に授業を行う時間もあります。英語の「聞く」「話す」「読む」「書く」力を身に付けることは、将来、世界中の人々とコミュニケーションを図る上でとても大切なものになります。



音楽科

様々な分野の音楽を鑑賞したり、自分で創作する活動を通じて音楽を愛好する心や、豊かな情操を育てていきます。合唱コンクールなど、学習成果を発表する機会もあります。



道徳科

生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識や道徳性をはぐくんでいきます。考えたり、話し合ったりしながら、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める時間です。



区立中学校ではこんなこともしています。



生徒会活動

生徒が自ら作り上げる学校生活

生徒会活動は、全校の生徒を会員として組織し、自分たちの生活をよりよくするために行う活動です。学校の生徒を代表する生徒会役員が、生徒会全体の運営を行い、生徒会の行事を企画したり、自分たちで学校生活のきまり（校則）を作ったりします。また、各委員会の活動では、年間の活動計画に基づき、生徒の力でより良い学校生活の実現に努めています。



生徒インタビュー 第一中学校 生徒

生徒会は、生徒全員が会員で、より良い学校生活を送るために活動しています。
会員の中から代表の生徒を選挙で選び、選ばれた生徒は生徒会役員として生徒会の運営や、朝のあいさつ運動、校則の作成や変更についての話し合いなどの活動をしています。
また、生徒会だけでなく各専門委員会も充実した楽しい学校生活を送れるよう様々な活動をしています。



ボランティア活動

生徒会を中心に社会貢献活動に取り組んでいます

年に数回、PTAや地域の方々と協力して、通学路や学校周辺の道などに落ちているゴミを拾い集める地域清掃を実施しています。朝や放課後の時間帯を利用した地域清掃は、生徒が自主的に参加するボランティア活動として、年々定着してきています。また、生徒会や各学級のボランティア系の生徒が中心となって参加を呼びかけ、全校的な取組としている学校もあります。この活動により、自分たちの住むまちをきれいにする気持ちとともに、地域の一人としての自覚を高め、社会性や思いやりの気持ちなど豊かな人間性をはぐくみます。



生徒インタビュー 東山中学校 生徒

東山中学校には、落ち葉掃きなどのボランティア活動があります。これは地域の美化に貢献できるだけでなく、学級で団結して活動できる機会でもあり、とてもやりがいを感じることができます。また、この地域を掃除してくれていた「誰か」に自分になれることは非常に嬉しく思えます。誰かの幸せな日々を築くことを大切にして、これからも頑張っていってください。



区内の小中学校との連携

小学校からつながる教育活動

各中学校区の小・中学校で、「小・中連携子ども育成プラン」を作り、9年間を見通した教育活動を展開しています。児童・生徒の交流としては、小学生の部活動体験や中学生による学校紹介、同じ期間を設定して行うあいさつ運動、教科の学習を一緒に行う体験学習などがあります。また、いじめのない学校を目指すために各小・中学校で話し合ったことを基に、中学校区ごとに話し合う「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」を行っています。



生徒インタビュー 大島中学校 生徒

小学校6年生と中学校2年生が「いじめ問題」について考え、意見を交換する会議を行いました。小学生も中学生も真剣に意見を出し合う姿がとても印象的で、些細な言動でも人を傷付けることがあると学びました。小学生のみなさんには、つらいと感じた時には一人で抱え込まずに、友達や先生に相談して、みんなで安心して過ごせる学校をつくってほしいです。



職場体験

第2学年において企業や施設で職場体験を実施しています

働く意義、自己の生き方などを考えるために、第2学年では、3～5日間の職場体験を地域の企業や施設の協力を得て行っています。礼法指導に始まり、電話や訪問によるあいさつ、体験後のまとめ作業や、お礼状の作成、先輩への伝達活動などの事前・事後学習も大切です。

職場体験は、生徒にとって、自己の将来像を考えたり、地域社会への興味・関心を高めたりする良い機会となっています。また、あいさつの大切さや何事にも内容をよく理解して取り組むことの大切さなど、今後の学校生活につながる良い機会にもなっています。



どんな部活動があるの？

運動部（屋外・屋内）



陸上競技部



サッカー部



野球部



硬式テニス部



バスケットボール部



バレーボール部



ダンス部



バドミントン部



卓球部

文化部



美術部



文芸部



英語部



手芸部



吹奏楽部



演劇部

※ここで紹介した部活動は、一部の紹介であり、各中学校で活動している部活動は異なります。また、学校によって名称が異なったりもします。
それぞれの学校の部活動は、P.30～P.43をご覧ください。

ココが
Point !



運動部と文化部があります。

学級や学年の壁を越えて、共通の興味や目的をもった仲間と過ごす時間は、普段の授業や学校行事とは異なった達成感を味わうことができます。

生徒インタビュー



第一中学校 バスケットボール部

私たちバスケットボール部は、1年生8人、2年生9人、3年生は12人の合計29人で活動しています。部員はほぼ全員が初心者でスタートしています。また、週に5回の練習で先生やコーチの指導の下、基礎からしっかり学び、仲間と協力しながら日々成長を目指しています。試合に向けて努力し、学年関係なく楽しく活動できる部活動です。



東山中学校 バレーボール部

東山中学校の男子バレーボール部は、3年生11人、2年生7人、1年生7人で週3～4回活動しています。外部からコーチがいらしており、部員たちは日々練習に励み技術を磨いています。縦のつながりを大切にしているため、違う学年同士でも高め合い、楽しめる部活動となっています。中学校からバレーボールを始める人でも、楽しく活動しながら上達していけます。



目黒中央中学校 吹奏楽部

吹奏楽部では、夏のコンクールや、学校行事などでの演奏に向けて日々練習を積んでいます。部員のほとんどが中学から楽器を始めていて、楽譜を読めなかった部員も多いますが、練習をしていくうちに慣れました。昼休みには、職員室前のピアノの側でゲリラライブのようにコンサートを行うこともあります。「楽器を一から始めることは、とても大変だ」というイメージがあるかもしれませんが、音を合わせると、一人では味わえない楽しさがあります！



大鳥中学校 サッカー部

私たち大鳥中サッカー部は、3年生2人、2年生18人、1年生4人で活動しています。サッカー部では、チームで団結してスポーツをする楽しさを経験できます。また、学年が関係のない部活動なので、勉強だけでは経験できない友情や礼儀正しさ、責任感なども学ぶことができます。それが部活動に入る良さでもあると思います。中学生になったら、是非部活動に入り、様々なことを経験してみてください。



大鳥中学校 演劇部

私たち大鳥中学校の演劇部は、1年生5人、2年生9人、3年生10人の合計24人で活動しています。普段は、ストレッチ、筋トレ、発声練習、エチュード（台本なし・アドリブで行う、遊びのような演技練習）などを行っています。公演前にはそれらに加えて、劇の練習をしています。先輩・後輩関係なく仲が良く、にぎやかでとても楽しい部活動です！

どんな行事があるの？

仲間との絆を深め、社会との関わりをはぐくむ

学習発表会や運動会などの学校内で行う行事の他にも、修学旅行や自然宿泊体験教室など学校の外に出て、学校内では味わえない経験をする機会がたくさんあります。仲間との絆を深め、社会との関わりがはぐくまれていきます。

※学校行事は、学校によって異なります。



新入生歓迎会



修学旅行



修学旅行



運動会（体育祭）



運動会（体育祭）



自然宿泊体験教室



合唱コンクール



合唱コンクール



自然宿泊体験教室



校外学習



学習発表会



校内作品展

これから中学生になるみんなに向けて / 先輩からのメッセージ



第一中学校 第2学年

僕が中学校に入って、小学校から大きく変わったと思うことが2つあります。一点目が学習面です。中学校には年4回定期考査と呼ばれる大きなテストがあります。成績に影響する大事なものです。そのためにも日頃の授業に真剣に取り組み、予習・復習をすることが大切です。二点目は部活動です。部活動は平日の放課後だけでなく、週末にも活動があり大変ですが、仲間と協力することで楽しい活動にすることができます。毎日が楽しく充実した中学校生活を楽しみにしてください。



第一中学校 第2学年

中学校の学習は、小学校に比べて授業内容が深く進度が早くなります。そして定期考査という学習のまとめテストのようなものがあります。私は、定期考査で日頃の授業の学習内容を振り返り、確実に理解するようにしています。また、中学校には部活動があり、先輩後輩関係なく、一つの目標に向かって仲間として支えあって頑張れば、中学校生活の大切な経験になります。さらに、運動会や合唱コンクールなどの学校の行事があります。学校行事に真剣に取り組むことで、クラスや学年の仲が深まり、充実した中学校生活が送れるようになります。皆さんもたくさんの成長のチャンスがある中学校生活を楽しみにしてください。



東山中学校 第2学年

中学生になると、小学校とは違って勉強の内容も難しく、部活動や学校行事も増えて、毎日がとても忙しくなります。でもそのぶん、やりがいや達成感を感じることも多くなりました。自分は特に運動会や合唱コンクールで達成感を感じました。中学校では自分で考えて行動する力が求められますが、自分の成長につながったと感じています。うまくいかないことがあっても、あせらず周りを頼って大丈夫です。運動会や宿泊など学校行事が充実しているので、中学校生活を楽しみに待っていてください。



目黒中央中学校 第2学年

中学校は、新しい学びと経験でいっぱいです。勉強は難しくなりますが、計画的に取り組めば力が付き、定期考査で成長を実感できます。部活動では、共通の目標をもつ仲間と努力し、達成感を味わえます。また、自分たちで企画する行事も増え、責任感ややりがいを感じる機会が豊富です。最初は戸惑うこともあるかもしれませんが、授業や行事を通して仲間との絆が深まり、きっと充実した学校生活が送れます。変化を恐れず、いろいろなことに挑戦して、最高の三年間を過ごしてください！



大鳥中学校 第2学年

中学校の学習は、初めは少し難しく感じましたが、授業を聞き、自分で復習を重ねることで、少しずつ理解できるようになりました。テストの2週間前から本格的に学習を始めます。これは大変ですが、その努力が結果につながったときの達成感は何ものすごく大きいです。学習だけでなく、部活動や行事でも同じです。中学生になると仲間も増え、集団で一体となって取り組み、努力することは大切な経験となります。勉強との両立は大変ですが、その努力が自分の成長につながると感じています。